



沖 潤子 《シクラメン2》(部分) 2022年 毛、綿、亜麻、絹、包帯
45.2×40.3×9.7cm うらわ美術館蔵

うらわ美術館 URAWA ART MUSEUM

文教のまち浦和で、さいたま市の文化創造の拠点として活動しているうらわ美術館。10月には、約1年の休館を経て待望のリニューアルオープンを迎えました。展示会の再開に奮闘する、うらわ美術館の「うら」側を紹介します(P2)。



うらわ美術館 教育普及用
キャラクター「うらびい」

沖潤子は浦和市(現さいたま市)出身のアーティストです。母親が遺した布や糸をきっかけに自己流で刺繍による作品制作を始め、近年では美術館で個展が開催されるなど、その評価は年々高まりをみせています。

当館が収蔵したのは、ぴんと張られた赤い古布と、量感のある白い布や糸の対比が華やかに映える作品です。糸の太さや針目の密度、縫い目の軌跡、布が歪み重なる様子をたどるように見ていると、始まりも終わりもないような糸の往還が増殖し続ける、濃密で豊かな表現を味わうことができます。従来の刺繍の手芸的なイメージを大きく覆す作家独自の表現が、作品をより一層鮮やかにしています。

(うらわ美術館 松原)

※本作品は「うらわ美術館収蔵品展：近年収集した現代アートより」(11月16日～2025年1月19日開催)でご覧いただけます。



浦和
URAWA



浦和区役所 | 〒330-9586 浦和区常盤6丁目4番4号
☎825・1111(代表・コールセンター)

編集：浦和区コミュニティ課

●人 □ / 169,879人(男 / 82,151人 女 / 87,728人)

●世帯数 / 80,478 世帯 ●面積 / 11.51km²(令和6年12月1日現在)



X(旧Twitter)▲



浦和区PR協力店▲



浦和区文化の小径マップ▲